

日本腐植物質学会

IHSS 日本支部 会員各位

日本腐植物質学会会長

渡邊 彰(名古屋大学生命農学研究科)

日本腐植物質学会講演会ならびに総会, および IHSS

(国際腐植物質学会)日本支部総会のお知らせ

拝啓

皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて, 第 37 回日本腐植物質学会講演会ならびに日本腐植物質学会総会および IHSS(国際腐植物質学会)日本支部総会を下記の要領で開催します。皆様ふるってご参加下さいますようお願い申し上げます。なお, 本年は, 琵琶湖に関連したテーマ講演を行います。また, 今年度も学生のポスター発表、および口頭発表に対して、それぞれポスター賞、学生優秀発表賞を設ける予定です。つきましては, 一般講演で, JHSS の標準物質である琵琶湖フルボ酸を用いた研究成果の発表や学生の発表を募集いたしますので, ぜひこの機会にご発表ください。

敬具

## 記

主催: 日本腐植物質学会 (<http://www.research.kobe-u.ac.jp/ans-soil/jhss/>)

日時: 2021 年 11 月 26 日(金)午前 9 時頃~27 日(土)夕刻

会場: (口頭発表) ピアザ淡海(滋賀県立県民交流センター)大中会議室  
(ポスター発表) オンライン(LinkBiz)

内容:

- ・ 特別講演(11 月 26 日午前)  
「腐植酸とフルボ酸の蛍光成分を追い求めて(仮題)」 青山正和(弘前大)
- ・ テーマ講演 (11 月 26 日午後)  
テーマ 「琵琶湖水中における炭素循環プロセス」  
コンビーナー 眞家永光(北里大), 早川和秀(琵琶環研)  
「琵琶湖の水質と生態系の保全にかかる有機物循環の解析」 山口保彦, 永田貴丸(琵琶環研)  
「琵琶湖における溶存有機物の起源と消長:微生物ループを中心に」 霜鳥孝一, 土屋健司(国環研), 沈尚(京大)

「琵琶湖流域における生元素の動態(仮題)」丸尾雅啓, 尾坂兼一(滋賀県大)

- ・ 一般講演(口頭発表)(11月26日午前, 27日午前・午後)
- ・ 一般講演(ポスター)(11月27日午前)
- ・ 総会(11月27日 昼休み)
- ・ IHSS 総会(11月26日 昼休み)

ポスター発表以外の講演は全て対面での実施を予定しております。ただし、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響によっては開催方法を対面+オンラインもしくは完全オンラインに変更する可能性があります。最終決定は10月上旬を予定しています。

参加費: 会員 2,500 円, 非会員 5,000 円(要旨集代を含む)

一般講演申込締切: 10月1日(金)

講演要旨提出締切: 10月31日(日)

参加事前登録締切: 10月31日(日)(当日参加も受け付けますが可能な限り事前登録をお願いします)

講演・参加申し込み方法: 講演題目(口頭・ポスターの別), 発表者, 所属, 連絡先を明記の上, 下記へ E-mail にてお申し込みください。「発表は1人1演題」です。

問合せ・申込先: 第37回講演会実行委員長 飯村康夫(イイムラヤスオ)

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500

滋賀県立大学環境科学部生物資源管理学科

E-mail: iimura.y@ses.usp.ac.jp